## 表4-1. 一過性運動固有の感情尺度

## 欧米で開発された尺度

尺度名	Feeling Scale (FS)	Exercise-Induced Feeling Inventory (EFI)	Subjective Exercise Experiences Scale (SEES)	Physical Activity Affect Scale (PAAS)
開発者 (開発年)	Rejeski (1985)	Gauvin & Rejeski (1993)	McAuley & Courneya (1994)	Lox, Jackson, Tuholski, Wasley, & Treasure (2000)
因子構造 (項目数)	1因子 (1項目)	4因子 (12項目)	3因子 (12項目)	4因子 (12項目)
因子 (項目数)	誘意性 (快-不快; 1項目)	高揚感 (3項目)	積極的安寧 (4項目)	肯定的感情 (3項目)
		再活性化 (3項目)	心理的ストレス (4項目)	否定的感情 (3項目)
		身体的疲労 (3項目)	疲労感 (4項目)	疲労感 (3項目)
		落ち着き感 (3項目)		落ち着き感 (3項目)
回答	11件法	5件法	7件法	5件法

## わが国で開発された尺度

尺度名	Mood Check List (MCL-3)	Mood Check List-Short Form (MCL-S.1)	日本語版主観的運動体験尺度 (SEES-J)	
開発者 (開発年)	橋本・徳永 (1995)	橋本・徳永 (1996)	鍋谷・徳永・楠本 (2001)	
因子構造 (項目数)	3因子 (23項目)	3因子 (12項目)	3因子 (12項目)	
因子 (項目数)	快感情 (14項目)	快感情 (5項目)	積極的安寧 (4項目)	
	リラックス感 (5項目)	リラックス感 (5項目)	心理的ストレス (4項目)	
	満足感 (3項目)	不安感 (2項目)	疲労感 (4項目)	
回答 7件法 (SD法)		7件法	7件法	